

痛い目に



遭わなければ

(あ)



||



人からどんなに意見や注意をされても「そんな事は分かっているよ」とか「知っているよ」とか思ってしまいますよね。本当に酷い目に、痛い目に遭わなければ、取り返しが付かない失敗をしなければ、理解が出来ない事や分からない事ってたくさんありますよね。

No.2



ですから、どんなに注意されても、人の意見を聞かない人は、何を言っても無駄なので、一度注意したら、それ以上は何も言わない事ですね。自分が痛い目に合わなければ、理解が出来ないです。「人の振り見て我が振り直せ」が出来ない人なのですから。

少しでも学べる人なら、自分が酷い目に合えば、何が悪かったのか？何故自分が痛い目に？原因は？対策は？などと考える事が出来れば、思考が発達するし、人の意見を聞き入れる準備も出来ると思いませんか？



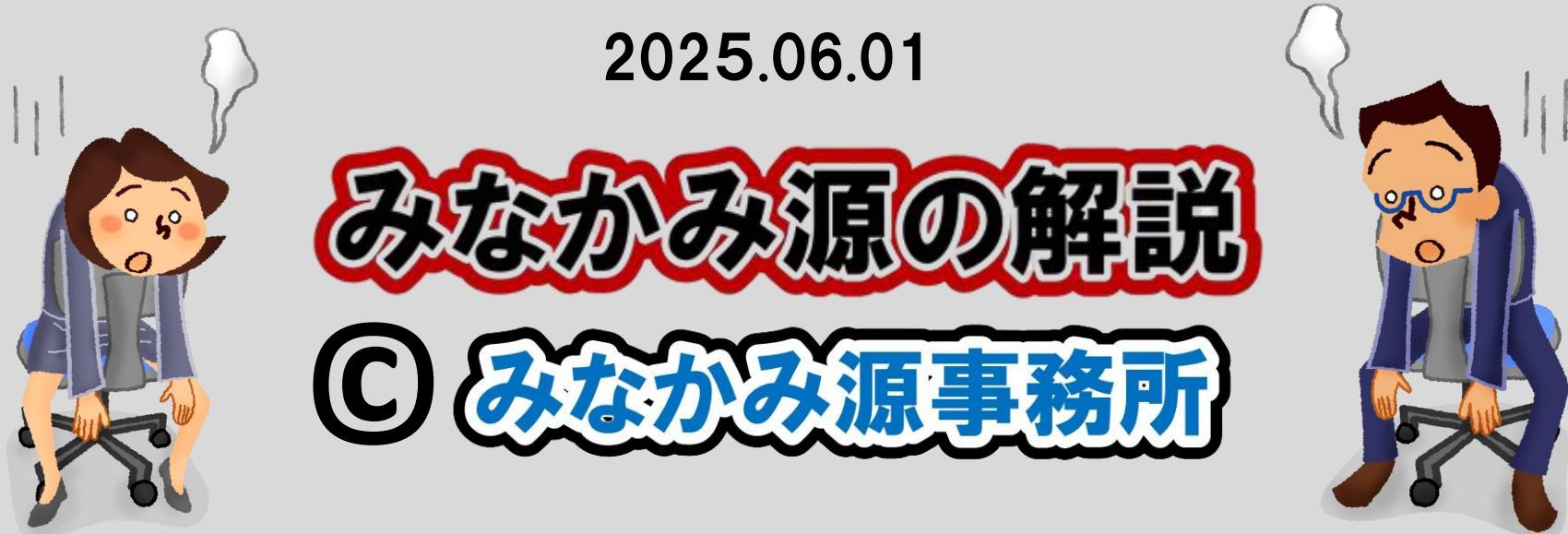
No.3



ですから、自分も我が子も孫も、友人も同僚も、痛い目に遭って学ぶ環境を作るまで、どんなに心配しても注意しても学べないのですから、反発するだけだと思いませんか？大きなお節介ですよね。失敗するまで時期を待つしかないですよね。

痛い目に 遭わなければ

2025.06.01



みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所